



海と日本プロジェクト 『スポGOMI甲子園』全国大会優勝!

山村 龍之介・白坂 奏音・長谷川 高一(1年生)

日時/2021年12月26日 会場/東京都隅田川エリア

主催: スポGOMI甲子園実行委員会 共催: 日本財団 海と日本プロジェクト

私たちチーム「BIG WESTペーカー」は、東京都墨田区で開催された「スポGOMI甲子園2021 決勝大会」に愛媛県代表として出場し、全国優勝を果たしました。この大会は「ゴミ拾いはスポーツだ」の合言葉のもと開かれている大会です。私たちは授業でSDGsについて学んでおり、海洋環境汚染問題に関心を持ったことがきっかけで大会への出場を決めました。全国優勝の実績が評価され、「きらめき松山市民賞」を受賞しました。



『第4回 全国高校生 SRサミット ～FOCUS～』への参加(オンライン)

三好 由真(2年生)・相原 光希(1年生)・山中 咲季(1年生) 他

日時/2021年7月31日・8月1日 会場/立命館宇治高等学校

主催: 立命館宇治中学校・高等学校

国内外の児童・生徒等及び日本に留学中大学生とSDGsに関わる各校のプロジェクトの課題について協働で取り組み、その解決策を検討する大規模な協議の場です。生徒の中には、FOCUS参加を機会に、校内でフードドライブを自主的に開催。食材を地域の子ども食堂に寄付する等、今も地域貢献に努めています。



『EGFキャンパスアワード2021-2022』 プレゼン最終審査

小島 碧子(3年生)・古川 蒼(2年生)

日時/2021年12月18日 会場/愛媛新聞社本社

主催: 愛媛県・えひめ産業復興財団

地域の文化資源を「空き家」と「フードロス食材」と位置づけ、地域コミュニティ再生を目指したビジネスプランを発表しました。事前に松山市中島への現地調査やインタビューを行い、フードロス食材の河内晩柑を活用したメニュー開発などを評価いただき、「えひめ産業復興財団賞」を受賞しました。



『2021全国高校生フォーラム(オンライン) 「マチ探」活動に関する報告』

宮脇 和希(2年生)・三ツ井 菜々子(2年生)・ジョシュ・マシュー(留学生)

日時/2021年12月19日 会場/オンライン

主催: 文部科学省及び国立大学法人筑波大学

WWL及びSGHネットワークを広く普及し、より一層の推進を図る全校高校生フォーラムに参加しました。今年度は、本校全体の取組となった名鉄観光との協働企画「マチ探」に関する発表を行いました。英語での動画撮影、スライドの作成等、留学生のジョシュ君と協力して取り組みました。



『Global Simulation Gaming』 への参加(オンライン)

百田 律(2年生)・井上 櫻子(2年生)・露口 真大(2年生) 他

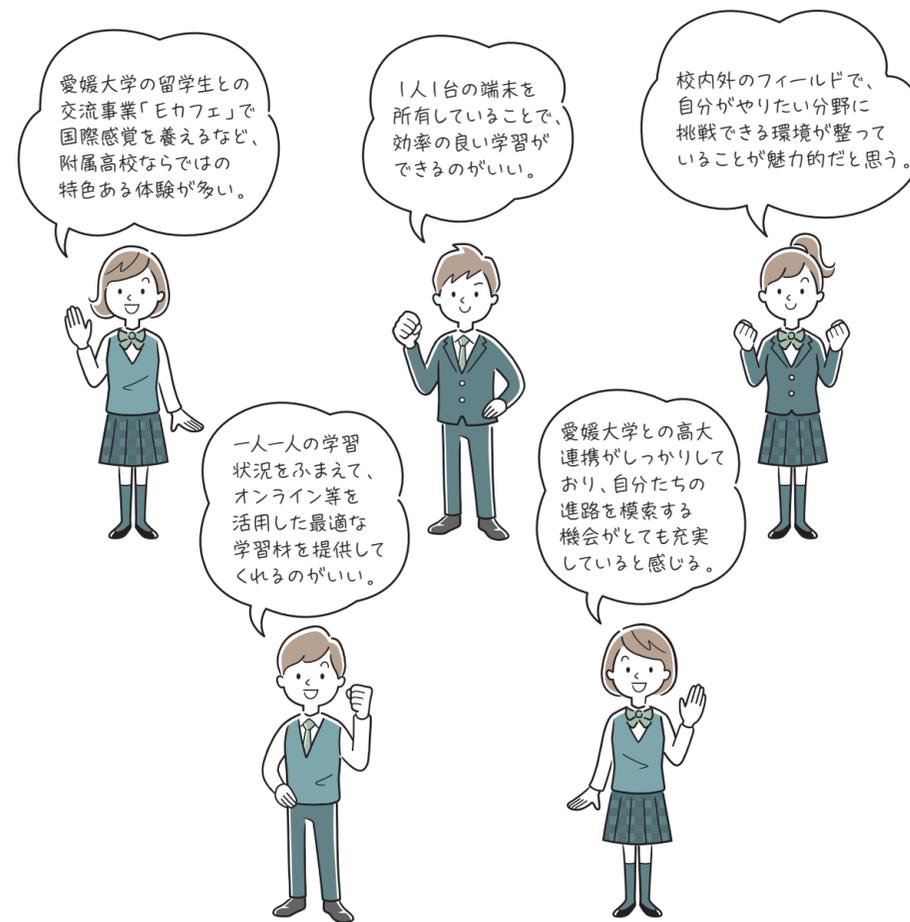
日時/2022年1月25日 会場/京都先端科学大学附属高等学校

主催: 京都先端科学大学附属高等学校(WWL連携校)

参加者全員がアクター(国際関係における主体)になり、国際政治や経済の動きの中で、課題設定、政策立案、交渉、条約締結、政策行使という一連のプロセスを疑似的に体験しました。オールイングリッシュでの交渉でしたが、半年間の準備中に仲間と協働して取り組んだことで語学力も向上しました。

現役の生徒たちに聞きました!

愛媛大学附属高等学校って、どう?



●公共交通機関
JR予讃線「松山駅」→伊予鉄バス8番線(東野線)「農学部前」下車
[所要時間:23~24分、運賃:320円]

愛媛大学附属高等学校
〒790-8566 愛媛県松山市榊味3丁目2番40号
Tel:089-946-9911 Fax:089-977-8458
URL: <http://www.hi.ehime-u.ac.jp/>



愛媛大学附属高校HP 愛媛大学附属高校 WWL専用HP 愛媛大学附属高校 公式インスタグラム

●自動車の場合
松山自動車道「松山IC」→国道33号線・松山市内方面→環状線・天山交差点(右折)→湯渡橋・手前(右折)→愛媛大学農学部



SDGs x School

SDGsへの取組についての学習がスタートした際に生徒が作成したロゴです。学校内でのSDGsについての学習を行っていることを示しています。



【Mr.Sheep】
愛媛大学附属高校
マスコットキャラクター

校内施設見学につきましては、随時受け付けますのでご連絡ください。

令和3年度～令和6年度
文部科学省「研究開発学校」指定

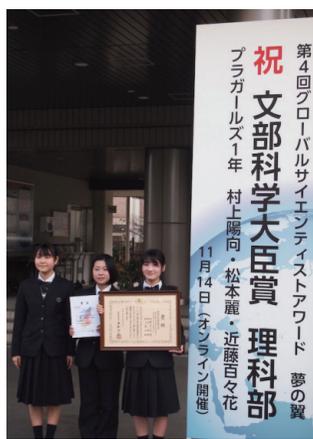
学びの個性化 × 学びの深化



愛媛大学附属高等学校
EHIME UNIVERSITY SENIOR HIGH SCHOOL

**第4回 グローバルサイエンティストアワード“夢の翼”
最優秀・文部科学大臣賞 受賞!**
『海洋性細菌による海洋プラスチック問題の解決を目指して』

村上 陽向・松本 麗・近藤 百々花(1年生)
日時/2021年11月14日 会場/オンライン
主催:グローバルサイエンティストアワード夢の翼実行委員会
微生物による生分解性プラスチックの合成と分解についての研究が評価されました。ほかに北海道大学の「海の宝アカデミックコンテスト2021」で準優勝の「りゅうぐうのつかい賞」、環境省の「第7回全国コース環境活動発表大会」で3位の「国連大学サステナビリティ高等研究所所長賞」などを受賞しました。国連の国際会議に招待されて発表したり、全国放送のテレビ番組で紹介されたりしています。



**第35回 愛媛県高校総合文化祭 自然科学部門
ポスター発表 優秀受賞!**
〈理科部酢酸菌班 県総合1位〉
(全国大会出場)

『利便性の高いCNFをつくる
酢酸菌株と培養条件の探索』
理科部:相原 光希・渡壁 希美(1年生)
日時/2021年11月18日~21日 会場/愛媛県民文化会館
主催:愛媛県高等学校文化連盟

低炭素社会の実現のために、CNF(セルロースナノファイバー)が注目されています。理科部には、先輩が商品開発に使った様々な酢酸菌株があったので、試しに酢酸菌がつくるCNF量を片から順に調べてみました。すると、本校果樹園から分離した株が、これまで生産量が多いとされてきた株よりも非常に多くのCNFを、利用しやすい形(水溶性)でつくっていることを見つけることができました。来年夏の全国大会では、県代表として恥じない発表をしてきます。



第17回 高校化学グランドコンテスト ポスター賞受賞
『紫キャベツからのアントシアニン色素の定着の検討
~合成サポナイトとの複合化~』
井上 櫻子・児玉 ひなの(2年生)
日時/2021年10月23日 会場/大阪市立大学 杉本キャンパス
主催:大阪市立大学・横浜市立大学・読売新聞

食品ロスの約5割は野菜が占めています。そこで私たちは、食品ロスをなくすために紫キャベツに焦点を当てて、廃棄野菜の再利用方法について研究しました。紫キャベツの色素であるアントシアンを抽出したり草木染めをしたりすることで、アントシアンの活用方法を検討しました。

[愛媛大学附属高等学校の歩み]
平成20年 国立大学法人愛媛大学附属高等学校に改組(総合学科:1学年の生徒定員120名)
平成27年度~平成31年度 スーパー・グローバル・ハイスクール指定
平成 2年度~令和 4年度 ワールド・ワイド・ラーニングコンソーシアム構築支援事業「カリキュラム開発拠点校」



令和3年度~令和6年度 **文部科学省「研究開発学校」指定**

研究テーマ 個の特異な才能を見出すテラーメイド型の教育内容、指導方法・評価方法の研究

「個の特異な才能を見出すテラーメイド型教育課程の開発」とは?
学びの個性化×学びの深化 ~生徒の強みと弱みを包摂して伸長する教育を目指して~

【研究開発校】愛媛大学附属高等学校

課題研究 ● 課題研究Ⅰ【2年生全員必修:グループ】 ● 課題研究Ⅱ【3年生選択:個人】
研究ネットワーク構築による最適化

学びの協働化 || 学びの越境化 (STEM/STEAM, SDGs等)

教育学習 ● 国語科・数学科・理科・英語科・地歴公民科・保健体育科・農業科・家庭科・情報科
系列(「生命科学」「物質科学」「教養文化」「社会文化」による最適化)

生徒の関心や能力をプロファイル化するとともに、ICTを活用して学びの進捗を分析・最適化

大学等との連携

- 社会的・情緒的支援
- 愛媛大学教育学部
- インクルーシブ教育センター
- 愛媛大学大学院発達臨床心理専攻と連携

教育活動① 高大連携プログラム ● 充実した高大連携プログラム ● 研究発表を行う機会も豊富



教育活動② 海外交流プログラム ● 5年間に渡るスーパーグローバルハイスクール(SGH)事業 ● 海外研修、短期長期留学生の受け入れ

【現地海外研修プログラム】フィリピン

【現地海外研修プログラム】ルーマニア

【現地海外研修プログラム】アメリカ

#UPIS102

教育活動③ 特色ある取組 ● 田植え ● 運動会 ● 附属幼稚園芋掘り交流 ● 特別支援学校との交流 ● みかん収穫実習 ● 収穫祭 ● 羊の毛刈り



愛媛大学社会共創コンテスト2021 奨励賞受賞
『LGBT理解を広め隊
~私たちができるジェンダー解決の提案~』
正岡 桃菜・山田 絵美佳・谷岡 花菜・武智 櫻(3年生)
日時/2021年7月19日 会場/オンライン
主催:社会共創コンテスト実行委員会

本校生徒や関係企業様へのアンケートの実施、インタビュー調査や研究発表会への参加など、長期にわたって活動に取り組んできました。SDGs目標5番「ジェンダー平等を実現しよう」10番「人や国の不平等をなくそう」11番「住み続けられるまちづくりを」16番「平和と公正をすべての人に」の達成に寄与する研究となりました。

研究開発実施内容① 認知行動療法を活用した研究事例

心の授業

【研究テーマ】認知行動療法に基づくアプローチによる生徒のプロファイリングの試み
本校1年生を対象として、認知行動療法の基礎理論や技法を取り入れ、学級の特性に合わせた「心の授業」を実施し、自己効力感の変遷を指標として、それぞれの生徒の特性のプロファイリングを試みました。

生徒の感想 今後も「心の授業」を受けたいですか?

2% あまり受けたくない
3% 受けたくない
36% とても受けたい
59% 受けたい

● 今まで受けたことのない授業で、とても新鮮で楽しかった。
● すごくいろんなことに共感できた。
● もっと前からこういう授業を受けたい。
● 今まで深く考え込みすぎて体調を崩したり、不安でどうしようもなくなることが時々あるが、浮かんでくる考えを見直したり、それによって気持ちや体の反応まで変わるしくみを客観視したりして、(不安な状態が)改善できるかもしれないと思った。
● 呼吸やイメージトレーニングで心が軽くなった。
● 今まで自分が感じてきた負のイメージが無くなっていくようだった。

愛媛大学と連携し、テーマを選定、グループで研究・発表を行います。

研究開発実施内容② 高大連携教育プログラム:課題研究Ⅰ

● 対象:課題研究Ⅰ(2年生全員履修)
● 指導形態:グループ研究とし、グループごとに高校の担当教員と愛媛大学の大学担当教員が指導する体制を取っています。令和3年度は90のグループが研究を行い、58名の愛媛大学全学部の教員より直接の指導を受けることができました。
● 指導方法:個々人の興味関心に基づき、生徒が自身で研究テーマを選定し計画書を作成して行きます。その上で、研究グループを編成し、グループとしてのテーマを練り上げた上で、研究を進めていきます。
※2年次の課題研究Ⅰの発展型として3年次には「課題研究Ⅱ」を選択履修することもできます。研究成果の学会発表や論文執筆、政策提案や商品開発等を目指します。

法文学部 若者言葉が与えるイメージ ~世代間における違い~ ほか

教育学部 数学学習において中高生が苦手とする単元の学習方法の改善 ほか

社会共創学部 愛媛のフードロス食材を使用してオリジナル料理を作ろう ほか

医学部 愛媛における中山間地域と都市部の互助と共助の特徴 ほか

理学部 廃棄される紫キャベツを有効活用! ~減らそう食品ロス~ ほか

農学部 生産・流通・協同から考える地域活性化 ほか

工学部 低温プラズマ殺菌を軸とした殺菌法の検討 ほか

生徒が主体となって、思考力、考察力、実践力を養います。

教科指導 地理B 調べ学習中間発表

● 対象:2年生
● 単元:現代世界の系統地理的考察「世界の中心を探る」をテーマとした調べ学習の中間発表を行う。

授業のポイント

- ① 生徒主体による調べ学習
調べる対象の選定、まとめ方、発表方法など
- ② 調べた資料を基にした地理的思考力・考察力の育成
「世界の中心を探る」というテーマの下で情報収集を行い、それを基に資料作成を行う。
- ③ 生徒と教員による授業評価
ルーブリック評価、質疑・応答など

教科指導 コミュニケーション英語Ⅱ デベート

● 対象:2年生
● 単元:FLEX Communication English II (増進堂)より生徒が選出した内容に基づいたトピックを考案

授業のポイント

- ① 生徒主体による授業運営
トピック考案、ディベートの役割分担、司会進行など
- ② 英語を話す機会の増加及びスピーキング能力の育成
ディベートメンバーの発言機会を必ず設けること、審判団の質疑応答など
- ③ 生徒と教員による授業評価
勝敗を決め、ベストスピーカー選出など

教科指導 数学Ⅰ データの分析

● 対象:1年生
● 単元:データの分析

授業のポイント

- ① 生徒は、既習事項である標準偏差を、視覚的に表現できるように思考、理解し、その有用性を実感する。個々で、適当と考える方法でデータを分析、表現する。
- ② ICTの活用
Libry, Moodleを活用
- ③ ルーブリック課題の提示
分野における理解度、定着度を自己評価し、そこから課題を選択